

第3次刈谷市男女共同参画プラン(案)への意見募集

募集期間 令和3年11月15日～12月14日 提出件数 5件 問 市民協働課 (☎95-0002)

意見

学習機会の提供について、具体的な事業があげられていないが、可能な事業はないのでしょうか。

市の考え方

令和2年度に開催した「日本女性会議2020 あいち刈谷」の愛称「ミライク」を引き継ぐ男女共同参画啓発イベント「ミライク刈谷」や既存の各種講座（レディースカレッジ、子育てカレッジ、パパスイッチなど）の開催があります。それに加え、さまざまな情報発信や学習機会の提供をしていきますが、他の取組と同様に、個々の講座名までは表記しないこととしています。

意見

「(2)子ども・若者の男女共同参画の意識づくりの現状・課題」では、「学校教育の場における男女の平等感」は全ての分野の中で最も高くなっており、教育現場における男女差はあまりないと考えられます。」とあります。一見そうみえますが、校則においては男女の区別が明確のようです。そしてその根拠は学校側の「男らしさ、女らしさ」という古い考え方が大きいのではないのでしょうか？今般高校の制服を新しくしていくようですが、まだ男女が明確です。どの分野属性にも世代間ギャップは存在しますが、義務教育世代の教育現場の意識改革が最も重要だと思います。よって学校職員・関係者への男女共同参画の基本的な研修が行動計画に必要な追加を希望します。

市の考え方

学校職員への男女共同参画の基本的な研修については、取組No.04「教育現場における男女共同参画を促進する環境づくり」の③「教職員の意識の向上」で具体的な事業として挙げられています。現職教育として全校で性の多様性への理解を深める研修を行っています。また、管理職を対象に、性の多様性に関する専門家を講師に招いて研修を行っています。本市の中学校の制服については、保護者アンケートを実施するなど、機能性とデザインの両面で既に見直しに取り組んでいます。現在の制服に新しい制服を加えることで、男女の区別がないように選択の幅を広げることができると考えています。

刈谷市水道事業ビジョン(案)への意見募集

募集期間 令和3年11月15日～12月14日 提出件数 9件 問 水道課(☎62-1028)

意見

SDGsの「6【安全な水とトイレを世界中に】」につながる説明が抜けているような案に読めました。

市の考え方

SDGsの「6【安全な水】」に関する課題については、計画(案)P45に記載の「安全」や「持続」の基本目標を推進することで、目標達成に貢献できると考えています。

刈谷市水道事業経営戦略(案)への意見募集

募集期間 令和3年11月15日～12月14日 提出件数 2件 問 水道課(☎62-1028)

意見

水道事業ビジョンと分けて策定する理由は何でしょうか。

市の考え方

水道事業ビジョンは、市民や企業がこれからも「安心」で「安全」な水道水を「安定」して使い続けられることを目的に、50年先の刈谷市水道事業の理想像を見据えつつ、その具現化に必要な直近10年間の各種施策を明示するものです。水道事業経営戦略は、水道事業ビジョンに示される水道の理想像を実現するための経営の基本方針を明示するものです。

パブリックコメント手続制度による意見募集の結果公表

提出された意見・提案の概要と市の考え方を主なものを公表します。提出された意見と市の考え方は、各課、市役所情報コーナー、市HP、市民交流センター、各市民センター、各生涯学習センター、総合文化センター、各図書館、生きがいセンター、高齢者福祉センター（ひまわり）、一ツ木福祉センターで見ることができます。意見・提案をいただき、ありがとうございました。

ID 1008895

刈谷市公共施設等総合管理計画(改訂版)(案)への意見募集

募集期間 令和3年12月15日～令和4年1月13日 提出件数 1件 問 施設保全課 (☎91-1154)

意見

青山斎園が他市に比べて見劣りしていませんか。今後、財政状況も厳しくなるだろうし、候補地がないかもしれませんが、建て替え、移転という考えは無いのでしょうか。

市の考え方

各公共施設は、「刈谷市公共施設維持保全計画」に基づき、建物の長寿命化に努めています。青山斎園は、これまでに外壁改修や空調設備改修などを計画的に行っており、今後施設が更新時期を迎える際には、建て替えなども含めた検討をします。

刈谷市DX推進計画(案)への意見募集

募集期間 令和3年11月15日～12月14日 提出件数 8件 問 情報システム課(☎62-1004)

意見

デジタル化に伴い、サイバー攻撃や大規模災害などの脅威に対して、適切にデータが管理されているか心配です。

市の考え方

持続可能な行政運営を行うためにも、市が保有する情報資産をあらゆる脅威から防御することは大変重要です。ご意見を参考に、取組の柱「持続可能な行政運営のためのDX」に、情報セキュリティ対策について追記します。

意見

地域の課題解決を図る市民などが、自らオープンデータを活用してソフトウェアなどを開発する活動を推進するため、市が保有している情報やデータをよりソフトウェア開発に活用しやすい形で公開するとともに、市民などの活動がより活発になるような情報施策を望みます。

市の考え方

取組の柱「地域の課題解決と経済活性化のためのDX」で示しているとおり、オープンデータの推進は、地域の諸課題の解決や経済の活性化への効果が期待されると考えています。ご意見を参考に、より活用しやすい形でのオープンデータの公開を推進していきます。

第11次刈谷市交通安全計画(案)への意見募集

募集期間 令和3年11月15日～12月14日 提出件数 9件 問 暮らし安心課 (☎62-1010)

意見

自転車事故死傷者数を123人から100人へ減少させるという目標は他の項目に比べて低減率が低いのではと思いますが、過去の推移や現状からみて妥当なのでしょうか。

市の考え方

自転車事故死傷者数の目標については、近年の事故状況と令和2年の死傷者数の減少を新型コロナウイルス感染症の影響による限定的なものとして考慮したことに加え、今後の自転車利用が増加することを見込み、設定しています。

意見

市や警察が、道路標示の剥がれや危険箇所の迅速な把握ができるように、スマートフォンなどにより写真を投稿できるように仕組みを作ってほしいです。

市の考え方

道路の陥没や道路標示の再塗装など補修が必要な場合は、市公式ポータルアプリ「あいきり」において、写真を投稿する機能がありますので、ご利用ください。また、危険箇所については、地区や「刈谷市通学路交通安全プログラム」に基づき小・中学校や幼稚園・保育園から情報を集めています。今後も、関係機関などと連携を図りながら、引き続き危険箇所の把握に努めてまいります。